2016年4月15日　日刊日本金属通信掲載

表面キズ検査で「暗視照明」実用化

ヒューテック・オリジン

コイルセンター・鋼板メーカー向け金属表面キズ検査装置のヒューテック・オリジン（高松市）は、自動車用鋼板の油下のキズ・スジ検出、油スジとスジを正確に区別できる暗視照明を開発、製品化した。国内コイルセンターに1号機を納入し、評価を得ている。

表面検査の一層の高機能化に対応したもので、画像処理ボードのフィルターの改善により、画像検査の基本になる照明で暗視照明を開発した。背景には、韓国材や中国材の加工需要が増えていることがある。